※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１（日文）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

講義型の授業に終始することなく、感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野それぞれにおいて全員が主体的に思考し、活動できる授業づくりを行う。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【知識】美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 【技能】創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	美術とは	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・クロッキー	a:【知識】クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 【技能】対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、効果的な構成で表現するための技能を身に付けている。 b:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	学習活動の様子 制作の様子 作品	学習活動の様子 制作の様子 作品	学習活動の様子 制作の様子 作品
	色彩研究・絵画制作	【絵画・彫刻】【デザイン】【鑑賞】 ・色彩基礎 ・色彩構成 ３×3のマス目を3つ用意し、それぞれの中央マスに明度の違うグレイを着色する。着色した中央マスのグレイの明度と等しくなるよう残りの8マスを任意の色彩で着色する。 ・絵画制作 同じ明度の色のみを使い絵画制作を行う。 ・鑑賞 作品プレゼン・ワークプリントにまとめる。	a:【知識】絵の具など、表現形式の特性を理解し、形体、色彩などを工夫して表現しようとしている。 【技能】形体、色彩などを工夫して表現するための技能を身に付けている。 b:絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現しようとしている。 c:絵の具を用いた絵画制作に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※令和４年度以降入学生用

２学期	日本の美術、発見	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で1作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 ・作品について調べる。 ・班ごとに発表する。	a:【知識】日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について知識を深めている。 b: 日本の伝統的な美術の表現の特質について考え、日本及び諸外国の美術文化について自分の考えを表現している。 c:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。	鑑賞ワークシート	鑑賞ワークシート	鑑賞ワークシート
	木版画制作	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・スケッチ ・制作 与えられたテーマをもとに下絵をおこし、用具の特性などを生かしながら制作を行う。 ・相互鑑賞	a:【知識】木版画の特性についての知識を身に付けている 【技能】木の特性を使って効果的に表現する技能を身に付けている b:表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練っている。 c:木版画制作に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	Tシャツ染め	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・染色技術を使った制作 ・相互鑑賞	a: 【知識】染めの特性についての知識を身に付けている。 【技能】藍やろうけつ、タイダイ等、染色の基本となる身近なマテリアルを効果的に表現するための技能を身に付けている。 b: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めようとしている。 c:Ｔシャツ染めに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※令和４年度以降入学生用

2～3学期	うつわづくり	【絵画･彫刻】【鑑賞】 ･制作 陶芸作品 ･相互鑑賞	a: 【知識】陶芸作品の制作過程についての知識を身に付けている。 【技能】陶芸の特性を生かし、表現するための技能を身に付けている。 b: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めようとしている c: 陶芸制作に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	細密描写	【絵画･彫刻】【鑑賞】 ･制作 A4サイズの人物写真を紙に転写させ、鉛筆を使用し細密描写を行う。 ･相互鑑賞	a: 【知識】鉛筆の特性についての知識を身に付けている。 【技能】表現のために必要な技能を身に付けている。 b: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品を味わっている。 c: 細密描写作品の制作に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度